



平成29年5月12日
株式会社 阿波銀行

平成29年3月期決算について

阿波銀行（頭取 長岡奨）は本日、平成29年3月期（平成28年4月1日～平成29年3月31日）の単体および連結決算を発表しましたので、お知らせいたします。

1. 平成29年3月期決算概要（単体）

主要計数	平成29年3月期	前年度比
コア業務純益	177億43百万円	28億2百万円 減益
経常利益	189億83百万円	7億5百万円 減益
当期純利益	120億70百万円	5億44百万円 減益
預金平均残高（譲渡性預金を含む）	2兆7,430億円	817億円 増加
貸出金平均残高	1兆7,074億円	223億円 増加
金融再生法開示債権比率	2.81%	0.05ポイント上昇
自己資本比率（連結）	11.65%	0.22ポイント低下
経費率（修正OHR）	60.50%	3.53ポイント上昇

2. 決算ハイライト

- ・コア業務純益は、資金利益がマイナス金利政策の影響により減益となったことから、前年度比28億円減益の177億円となりました。
- ・経常利益は、実質与信費用の減少や株式等関係損益が増益となったことから、同7億円の減益に留まり189億円となりました。また、当期純利益も、同5億円減益の120億円となりました。
- ・預金残高（譲渡性預金を含む）は、法人預金、個人預金が順調に推移したことから、同817億円増加しました。また、貸出金残高についても、中小企業向けを中心とした融資の増強に取組んだ結果、同223億円増加しました。

3. 平成30年3月期の業績見通し（単体）

	コア業務純益	経常利益	当期(中間)純利益
平成29年9月期(中間期)	78億円	76億円	52億円
平成30年3月期	167億円	162億円	110億円

- ・平成30年3月期の業績見通しについては、有価証券利息配当金の大幅な減収を主因に資金利益の減益を見込んでおり、上記のとおり予想しております。

※詳しくは [決算短信](#) をご覧ください。

以 上